



MITO ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT



(2014-15年度 国際ロータリー・テーマ)



弘道館（水戸市）

初めて聞いた点鐘

衣笠 勤（人材派遣）

「科学万博つくば’85」開幕から30年が経つたと聞き、大きなイベントが県内で開催されることに高揚していた当時を思い起こしてみました。

この頃、私は結婚と同時に水戸へ戻って父の仕事を手伝うようになり、半年が過ぎた頃でした。物珍しさもあって、家族、友人と気軽に幾度となく通い、最先端技術の粹を集めた展示に、驚きや興味深さで多くのパビリオンを見学しました。NHKブースで見たアナログ・ハイビジョンTVの鮮明な画像は、深く印象に残っています。

「未来に宛てたはがき」を半信半疑で自分や家族、友人に宛て「ポストカプセル」に投函したものが15年前確かに届き、開幕から15年後も楽しませてもらっていたのです。

当時、父はこれといった趣味はなく、母からは「趣味はロータリーですね」とよく言われていました。もちろん大切な友人もロータリーの方々でした。パストガバナーだったこともあり、所属する水戸ロータリークラブだけでなく、他県、他地区の例会に参加すること

とが多く、ロータリー行事と仕事で多忙な毎日を送っていました。

父のお供として、各地の例会へ同行していました。しかし例会場に入ることはなく、行く先々で、行事終了までの時間を利用して観光などを楽しんでいました。父の先輩会員の方々とご一緒させていただくこともあり、車内での時間は、立派な方々と同じ空間にいる緊張感とともに、皆さんの人柄に触れることができる有意義なものでした。

万博会場内の例会に同行した時、初めて例会を体験し、点鐘とロータリーソングを聞いたことを記憶しています。

科学万博が開催されている期間、ロータリークラブも茨城における大イベントの成功に貢献していたのだと改めて思っています。

30年前夢のようだった最先端技術は、現実のものとなり、一段と発展しています。私は当時の父の年齢に近づいており、「科学万博つくば’85」開幕から30年を期に、30年先の未来を考えてみようと思います。

No. 42 2015・6・2

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mitо-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 豊崎 繁 ■幹事 内藤 学

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

【卓 話】 測量の昔と今

吉原 清寿 会員（測量技師）



昨年9月に入会させて頂きました吉原です。日頃から先輩方には優しく接して頂き、ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

日本で測量と呼べる最古のものは、江戸時代に伊能忠敬が作成した日本地図と言われています。日本中を測量して回り、初めて実測による日本地図を完成させた人です。この地図は当時ヨーロッパでも高く評価されていました。

伊能忠敬は千葉県の九十九里町に生まれ、50歳で隠居をし、江戸に出て天文学と測量技術を学び、それから71歳まで、10回にわたり日本全国を測量しました。当時、忠敬は地球の大きさに興味を持ち、子午線度1度の弧長がどの位なのかを測りたがっていました。この距離を360倍すると地球の大きさになるからです。忠敬が日本全国を測量することになった経緯ですが、当時の日本は世界各国から開国を迫られており、日本全体の地図が必要とされていました。とりわけ急を要したのが、ロシアから圧力があった蝦夷地です。蝦夷地の地図が必要になつたため、これに駆り出されたのが伊能忠敬でした。子午線1度の弧長を知りたがっていた忠敬は、チャンスと捉え、幕府の命を受けました。地図を作る目的で全国を測量して、ついでに1度の距離を測ったそうです。この距離は今の正確な距離と比べてもそれほど違いが無く、当時の彼の技術の高さを物語っています。しだいにヨーロッパからの外国船が近づき、日本を外から測り始めるようになり、トラブルを嫌った幕府は、忠敬が作った地図を渡して追い返したそうです。そして持ち帰った地図がヨーロッパで高い評価を得て評判になったといわれています。その後明治時代にも有効な地図としてしばらく利用されていました。

当時の測量機器は分度器を大きくしたような方位盤や象限儀と呼ばれる角度を測る道具と、距離は歩測、間縄などでした。その後、望遠鏡と分度器を組み合わせたようなトランシットと

呼ばれる測量機械が開発され、精度がかなり良くなってきました。明治時代になってから、地図の重要性が再認識され、忠敬の地図を参考に全国の地図を作りました。この時見通しの良い山の頂上に、三角点という測量の基準になる点を全国に作り、この点を基準に地図作りをしました。新田次郎が書いた『剣岳点の記』という映画にもなった小説に出てくる点の記とは、この三角点の位置を書いた用紙のことを言います。この三角点は、国土交通省国土地理院が現在も管理しており、今でも日本の国土の測量の基準として使用されています。

現在は人工衛星を使った測量が主流になりつつあります。1980年代にアメリカで軍事用としてGPSが開発されました。高度20000kmに地球全体を取り巻くように1断面に4基、6断面で24基の人工衛星からなり、地球の全てを網羅しています。軍事用として打ち上げられたもので、アメリカの国防省が管理していますが、現在では民間にも電波使用が解放されています。この人工衛星からは微弱の電波が常に発せられていて、その電波を受信することによって、受信機の地球上の位置が計算でわかるというシステムです。カーナビや、船舶、航空機の誘導など、現在ではなくてはならないシステムになっています。ただし民間に開放している電波は意図的に電波を劣化させています。アメリカの安全保障上の問題で行っていますが、アメリカの軍事利用は劣化させてない高精度の電波を使用しているといわれています。ナビゲーションシステムは、単独測位と呼ばれる受信機一台での受信解析なので、誤差が数十メートルあります。これにいろいろな補正を加えて精度を上げて実用化しているのが現状です。測量の場合は複数の受信機を同時に使い、電波の差を解析して1、2cmの誤差で処理することが出来ます。今までには、角度と距離で位置関係を構築していたために、必ず見通しを付ける必要がありました。ところが衛星を使った測量では、山の北側と南側で見通しがきかない場所でも、高精度の測量が可能になりました。ただし天空が開けていることが条件となります。家屋の中や建物の間、林の中では電波が受信できませんので使用できません。短所もありますが、角度と距離以外の測

量を発明したという点は業界の革命でした。最近ではアメリカのGPSとは別に、ロシアのGLONASS、EUのGALILEO、日本の準天頂衛星があり、これらを同時利用する（GNSS測量）と、より精度が上がります。

以上測量に関して一部分ではありますが、述べさせていただきました。これからも先輩方のご指導を受けながら、ロータリーライフを満喫していきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

例会報告

6月第1例会

司会 戸羽委員

◇ 2014～2015年度 R.I.会長賞伝達

豊崎会長へ2014～2015年度RI会長賞が手渡されました。

◇ 会長の時間

豊崎会長

皆さんこんにちは。かすみがうらRCが6月30日をもってRIから脱会する報告がありました。第2820地区は次年度クラブ数57クラブとなります。

本日理事会を開催しました。ネパールの地震災害の件で、藤居ガバナーから要請があり、災害積立金から現地でのシェルターBOX建設の義援金を支出することを決定いたしました。本日もよろしくお願ひいたします。

◇ 出席報告

益子副委員長

| 会員数 | 出席数 | 欠席数 | 本日の出席率 |
|------|-----|-----|--------|
| 113名 | 75名 | 38名 | 68.81% |

前週訂正出席率 81.31%

前々週訂正出席率 74.77%

◇ 会員メークアップ

5/23 結城RC創立50周年記念式典
井上 壽博、八文字典昭、内藤 学
5/26 日立RC 鈴木 尚
5/27 水戸西RC 鶴屋洋一郎、井澤 徹
5/28 水戸東RC 井上 壽博
5/29 水戸南RC 横須賀満夫
5/31 会員増強・拡大セミナー
井上 壽博、大久保博之、横須賀良一、
八文字典昭、高貴 修

◇ にこにこBOX

渡辺委員長

久賀谷会員……米寿を迎えます。

井上会員……5月31日地区会員増強・拡大セミナーが無事終わりましたので。

豊崎(繁)会員……渡辺さんの結婚披露宴に出席させて頂き大変ありがとうございました。末永い幸福を願います。新婚旅行では楽しくお過ごし下さい。

高貴会員……ミッキーさん、ご結婚おめでとうございます。どうぞお幸せに！

大久保会員……豊崎年度のフィニッシュの活躍を祈念して。

太田会員……なんとなく。

鈴木(尚)会員……久しぶりに例会に出席します。でも、メークアップをしながら、出席率100%を実行しています。

黒田会員……久しぶりで参加させていただきました。

篠崎会員……「ローリング」見て来ました。名前は分かりませんが、リポーター役の役者が良かったです。

柳原会員……生ビールの美味しい季節となりました。いつもご愛飲ありがとうございます。

徳成会員……社内の26年度表彰で、茨城支店は3位となり、優秀賞をいただきました。社員及び皆様のおかげです。ありがとうございました。

杉本会員……次年度もよろしくお願ひします。

安(徹)会員……5月は私、6月は妻、誕生祝をありがとうございました。

内田会員……誕生祝ありがとうございます。

香嶋会員……お誕生祝いありがとうございます。

山口(政)会員……妻の誕生祝ありがとうございます。

渡辺会員……5月31日無事に披露宴を挙げて参りました。6月6日にモルディブで挙式をあげて参ります。これからもよろしくお願ひいたします。

| | | |
|-------|-----|---------|
| 本日の合計 | 17件 | 95,000円 |
|-------|-----|---------|

◇ 財団B O X

石島 弘之会員……財団の友献金 (ポリオプラス)
 (第6回) \$100 11,800円 (累計 \$6,600)
 横山 哲郎会員……財団の友献金
 (第5回) \$100 11,800円 (累計 \$3,500)
 益子 一彦会員……財団の友献金
 (第5回) \$100 11,800円 (累計 \$1,500)
 黒田 克己会員……財団の友献金
 (第9回) \$100 11,800円 (累計 \$900)

| | | |
|-----|----|---------|
| この計 | 4件 | 47,200円 |
|-----|----|---------|

◇ 米山B O X

横山 哲郎会員……米山功労者献金
 (第6回) 50,000円 (累計 870,000円)
 鈴木 尚会員……米山功労者献金
 (第8回) 10,000円 (累計 180,000円)
 宮崎 雅彦会員……米山功労者献金
 (第8回) 10,000円 (累計 180,000円)
 益子 一彦会員……米山功労者献金
 (第4回) 10,000円 (累計 140,000円)
 黒田 克己会員……米山功労者献金
 (第1回) 10,000円 (累計 110,000円)
 神尾圭太郎会員……準米山功労者献金
 (第6回) 10,000円 (累計 60,000円)
 谷川 好一会員…準米山功労者献金
 (第4回) 10,000円 (累計 40,000円)
 薄井親一郎会員……準米山功労者献金
 (第1回) 10,000円 (累計 10,000円)

| | | |
|-----|----|----------|
| この計 | 8件 | 120,000円 |
|-----|----|----------|

◇ 幹事報告

内藤幹事

1. 2015~2016年度第2回クラブ協議会が開催されます。次年度役員・理事・委員長の方々はご出席ください。

とき 6月9日(火) 18:30

ところ 三の丸ホテル

- 議題 1) 2015~2016年度会長方針
 2) クラブ目標
 3) メークアップについて
 4) 年間日程について

5) 委員会編成について

6) 予算案について

7) 各委員会事業計画について

*各委員会事業計画書を本日までに、田中次期幹事にご提出ください。

2. 水戸ローターアクトクラブ例会のご案内

6月3日(水) 19:00

於 富士ゼロックス茨城 本社 会議室

6月17日(水) 19:00

於 フェリヴェールサンシャイン

*参加される場合は、足立委員長までお申し出ください。

3. 2015~2016年度ロータリー財団研究会が開催されます。

とき 7月12日(日) 登録 10:00

開会 10:30 閉会 15:30

ところ ダイヤモンドホール

筑西市玉戸1053-4

(TEL 0296-28-8511)

出席者 豊崎 一彦委員長

4. 山崎文治会員には、米山功労者 (第4回) となられました。

5. 近隣クラブ例会日時・場所臨時変更のお知らせ
 • 水戸さくらRC

6月22日(月) の例会を21日(日)

於 筑波山京成ホテル

6月29日(月) 12:30

• 水戸西RC

6月24日(水) 18:30 於 中川樓

• 水戸東RC

6月25日(木) 18:30 於 山口樓 本店

• 水戸南RC

6月26日(金) 18:30 於 山口樓 本店

◇ 理事会報告

- 新会員の所属委員会について承認
- 退会会員について承認
- 新会員候補者について承認
- ネパール地震災害支援について承認
- 社会奉仕千波湖水質浄化推進協会への支出について承認
- 長期交換学生カウンセラーについて承認
- 創立65周年実行委員会組織図(案)について承認
- 6月7月例会プログラムについて承認
- 会計報告について承認

祝 渡辺幹郎会員ご結婚 2015.5.31



新郎新婦です！



ケーキ入刀ではなく、お肉入刀です



豊崎会長祝辞です



末永くお幸せに！！

会員の広場

よ 旅の夜は優しく沁みて弾き語り

牧 厚志（歯科医）

<仙台編>

「私、行こうかなー?!日程教えて下さい」カウンターの隣りで飲んでいる30代前半と思しき女性が、予想もしない発言をした。ほろ酔い気分で舌の滑らかな私は「どうぞいらして下さい。7月に水戸で会いましょう！」と言って店を出た。

5月下旬に仙台に2泊した。1日目の夜は「おはな房」という居酒屋で、刺身の盛り合わせと焼鳥を山形の名酒「十四代」で流す。丁度封切りの一一杯なのでひと際旨い。その後、「Live inn 噴屋」でギターを借りて弾き語りを4曲。すると歌っている最中に、お客様が傍に来て“悲しき片想い、カントリー・ロード”にハーモニーを付け始めた。どこの店でも洋楽好きはいるようで心強い。

2日目は「JAZZ ME BLUES noLa」で人の良さそうな、それでいて味のあるマスターとのジャズ談義を楽しんだ後、そば屋で腹ごしらえ。もう少し飲みたいと思い、通りすがりに「ビストロ・レガリテ」という店に入った。カウンターには女性の2人連れが座っている。一つ席を空けて腰掛けようすると、女性客が「どうぞ！」と笑顔で隣りの席を指さす。マスターも頷いている。「あちこち歩いて汗臭いでしょ」とことわりを入れながら、悪い気もしないで腰掛けた。

真牡蠣に白ワイン、パテ・ド・カンパニュには赤ワインを合わせながら、話は弾む。自分は10年前から毎年仙台に来ていて、美味しい店を探していると言うと「お名刺頂けますか？」とマスターが言うので渡すと、隣の女性がじっと覗き込んで「歯医者

さんなんですね！」とひと際かん高い声で叫んだ。歯医者がそんなに珍しいのかと一瞬戸惑ったが、一般には滅多に遭遇しない、天然記念物のような職種なんだろうと、自分を納得させ、ここは流す。

そこからは、私の歯を矯正するのにいくら掛かるかとか、インプラントは有効かとかいろいろと聞いてくる。どうせ仙台から治療に来ることもあるまいと、気楽に答えておけばいいと思った。ところが、昨夜の弾き語りの話から音楽の話題になり、7月に水戸のホテルでディナー付きライブ（一般にはディナー・ショーという）を予定していると話すと、冒頭の言葉が飛び出したのである。一時間前まで何の面識もない人のライブを、はるばる仙台から水戸まで聴きに来るなんてことは、九分九厘あり得ないと思いつつも、この不思議な会話のノリをどう解釈したらいいのか、と夜風に吹かれながら考えた。

<米沢編>

「先生、俺のギター聴いてくれない！」と常連客の1人がエレキギターを持ってベンチャーズを弾き始めた。

4月中旬に山形、米沢、会津若松3泊4日の旅行に出掛けた。1日目の山形では「そば処庄司屋」で毎年4月中旬から半月限定の寒ざらしそばを偶然に食べることができた。その昔、将軍様献上品だったとのこと。さすがに爽やかな香りと食感が良い。

2日目の米沢では自分の勘を頼りに、横丁の「河岸や」という居酒屋で暖簾を潜る。カウンター席が1つ空いていたので、左右の若い女性に済みませんことわりながら腰掛ける。この状況は自然と酒の

ピッチが速くなる。星鰯に北寄貝の刺身と岩牡蠣を新潟の冷酒で流す。魚は新鮮！酒も旨い！しかし、面識もない女性なのに、隣を意識しているのか、グラスを持つ手が妙に気取っている自分に呆れて、早々に店を出た。

2軒目はグルメ案内のパンフで目に止まった「フォークSNACK風」に入ってみた。開店して10分も経たないのに、もうけっこう客が入っている。壁にはマーチンが掛かっている。ちょっと指で弾いてみると、すかさず「弾いてもいいですよ」とマスターから声が掛けた。「ほんとですか？じゃあ一後から弾かせていただきます。でも、その前にマスターのギターが聴きたいです」と答えると、カウンターに陣取っている4、5人の常連客からのただならぬ視線を感じた。

程なく、マスターと常連客の2人による弾き語りが始った。さすがに上手い。これは少し間を空けた方がいいかなと思っていると、隣の客が私に興味を持ったらしく、盛んに話し掛けてくる。店はいつの間にか25名満席となっていた。もう逃げられない！ フォークスナックに洋楽は珍しいはずと自分に言いきかせ、マーチンを手にして、“ダイアナ、好きにならずにはいられない、オー・キャロル”と3曲歌つた。途中お客様から「プロだ！」との呴きが聞えたが、こういう時はすかさず「本業は歯科医です。今、旅行中で、初めて米沢に来ました。いい所ですね！」と早目に打ち消すことにしている。するといつの間にか先生呼ばわりされているのである。ベンチャーズを弾き始めた常連客、バックサウンズのCDを流し、それに合わせて手元も見ずに弾き熟していく実に見事なものである。自分のギターの未熟さがちょっと恥ずかしくなった。

「素晴らしい歌を聴かせててくれて有難うございます。またぜひ米沢に寄って下さい！」と帰ろうとする私にマスターが名刺を渡してくれた。どうして東北はこうも純朴で温かいのだろうと思った。

<大曲編>

昨年の10月には、新潟、酒田、秋田、大曲と4泊5日の旅行をしている。東北の日本海側の風景を見たことがなかったのと、大曲に住む学生時代の友人に会うためである。

1日目の新潟では、古町にある「鮓・割烹丸伊」に行く。新鮮な魚と新潟米で握られた寿司を「越の景虎」「越の寒梅」で流す。雑味がなく口当りが良い。寿司との合性もぴったりである。翌日の昼は「須賀屋そば」のへぎそばを食べる。ツルツルの食感は大変のど越しが良く、いくらでもいけそうな気がした。

2日目は酒田に泊る。翌日の昼は「平田牧場直営レストラン」で、三元豚の倍の単価の金華豚のとんかつ定食を食べる。塩で食べるのがおススメである通り、繊維が細かく、脂の乗りがしっとりで、塩が旨さを引き出してくれている。

駆までのタクシーでのこと、水戸からの旅行客と告げると、ややお年を召した女性ドライバーが合点したように言った。「福島県から来たんですね！」これにはまいった。水戸と茨城県が結びつかないのか、水戸は解るけど茨城県の印象が薄いのかいざれかだろ。知事が聞いたら食欲を無くすかもしれない。

3日目の秋田でようやく友人に会う。すぐに老舗

の料亭「濱乃家」に連れていかれる。堂々とした門構えと、歴史を感じさせる風格ある建築。通された個室には大きいテーブルにゆったりとした椅子。お品書きには15、6品は書かれている。秋田の名酒をさしつさされながら、美味なる洗練された料理に舌鼓、四方山話に花を咲かせ正に極上のひとときだった。その後は、秋田美人のいる彼行きつけのクラブへ。大変散財をかけて申し訳なく思っている。

4日目の夜は2人で大曲のライブハウス「クロスロード」へ行く。還暦を祝う同窓会からの二次会の客を含め20名くらいはいた。友人がマスターに話をつけてくれ、ここでも弾き語りを4曲。“ビー・マイ・ベイビー”では同窓会の男女3組が踊り出し、“グループサウンズメドレー”ではお客様全員が一緒に歌いました。

帰りの日は彼が駅まで見送りに来てくれて、その優しさに触れ、この後もう一度会えるのかと思い、暫し悲しい気分になった。東北は何時行っても、何処へ行っても優しいし温かい。私の中では東北人という人柄を、世界遺産に登録したいくらいに愛しているのである。

<後記>

文章の中で出てきた店舗はいずれも自分の勘を頼りに、初めて入った店ですが、私の独断と偏見によりますが、味、雰囲気、マスターの人柄等自分なりに満足できるお店でした。

近年の私の一番の楽しみはぶらり1人旅です。ふらっと入った店で、マスターや他の客と雑談を交わしながら、地の美味なる物を食し、地酒を飲み、ほろ酔い気分で店に置いてあるギターを手にして、そのまま客を巻き込んでライブをやってしまう。こんな旅を、生きているうちに後回できるのかと、日本地図を眺めながら、次なる計画を立てわくわくしているのです。



週報担当 田中 邦彦 委員長

例会予告

6月16日(火)

「各委員会報告」

八文字典昭 会員組織委員長
高原 裕 クラブ管理運営委員長
小櫃 重秀 職業奉仕委員長

6月23日(火)

「各委員会報告」

長野 久嗣 社会奉仕委員長
沼田 元良 青少年奉仕委員長
片岡 宗巣 国際奉仕委員長

6月30日(火)

卓話「一年を振り返って」

豊崎 繁 会長
内藤 学 幹事